

子どもたちの笑顔輝く(街づくりのために！)

港区保育連絡会
-2010年度-

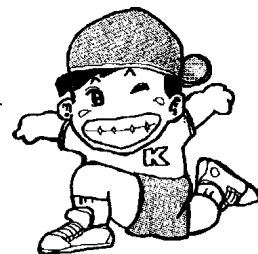
第1回 港区子どもまつり実行委員会

成功させよう！第30回港区子どもまつり！

《事務局》中川学童保育所 TEL&FAX 651-5196

<http://lovekids-dream.com>

E-mail lovekids@dream.com



2010年6月16日(水)

中川学童保育所

《留意事項》

本日はお疲れ様ですー

中川学童で会議を行うにあたって
以下のことについて留意をお願いします。

①高津製作所様駐車場ご利用の皆さんへ！

★駐車券は置いてありますか？

★他の駐車車両の妨げになっていませんか？

→駐車場のことで、誰かに何かを言われた場合、必ずお知らせくださいー

②会議後はすみやかにー

★保育室外での打ち合わせ(歓談)はご遠慮下さい。

★会議終了後、学童敷地内及び近辺路上ではお静かにお願いします。

《本日、確かめたいこと》

学童一年生、そして港区に転勤してきた皆さんにとっては、
港区子どもまつり…ン???かと思えます。

そこで本日は以下のことを共に確かめましょう(#^.^#)！

①子どもまつりは、アピールの場！

★保育、教育が商業ベースになってしまうと…。公的保育って大切なんだよ！

★学童、今年、市の制度は大きく変わったけれど、

その施策はまだまだ不十分！

親も子も、指導員も安心できる学童にしたいね！

②運営、ちょっと大変だけど、 そこには間違いなく子ども達の笑顔が！

★子育てに、仕事、地域のこと…、おまけに学童のことなど

ちょっと大変な毎日だけど、子どもたちを真ん中に、

私たちも人と人がつながる喜びを感じることができたらいいですね。

★今参加しているメンバーは、一人一人が共に創る立場！

みんなが楽しく参加できるよう、アイディアを出し合い
工夫して行きましょう。



③子どもまつり、地域の皆さんの理解の中で、

★運営予算の獲得は、協賛金で。

◇港区保育連絡会総会として◇

1、保育&学童を巡る情勢について

(1)学童情勢

(2)保育情勢

2、2009年度の活動を振り返って

3、2010年度～今後の方針について

4、保育連と子どもまつり実行委員会について

(1)港保育連絡会

①構成団体

当初は共同保育所や公立保育園父母の会がイニシアチブをとっていたが…

↓

現在は、学童と子ども青少年局・港分会(公立保育園・保育士)に

②活動内容

当初は、独自で学習会開催や行接折衝(区交渉)。港区子どもまつりの開催。

↓

現在は、港区子どもまつり開催に特化

(2)港保育連絡会会費について *2009年度改正

①総会議案書 P33参照

②この感確かめてきた内規

保育連加盟団体は、実行委員会加盟費及びバザー出店料は不要。

5、保育連役員体制について

(1)2009年度役員

学童関係ー坂本・長坂

子ども青少年局 港分会ー折橋・中川・藤岡

(2)2010年度役員

◇ 討議事項 ◇

第30回港区子どもまつりへ向けて

- ☆ これまでの経験・成果、確かめてきたことを
ベースにそこからスタートしよう！
- ☆ 外部的には“縁の下の力持ち”－
しかし、関わる人たちも元気になれるまつりを創ろう！
- ☆ 今回は、第30回開催！何か特別なことは？

1. 開催日 & 開催場所について

(1) 開催日について

10月17日(日) *この間の経緯から、10月の第3日曜日で－

(2) 会場について

戸田川緑地 *既設のステージや駐車場があることなどから固定化。

(3) 現時点で行っていること

①会場の正式取得へ向けて－農業文化園へ開催打診

*7月～正式取得可能。

② 渉外

a) ゲスト

b) 協力依頼

c) 音響－前回依頼した方へ打診

2. 子どもまつり開催に至る経過

☆港区子どもまつりは保育連の結成を契機に開催！

当時は学童も少なく、学童づくりのアピールも大きな目的に－。

★逆に、現在・名古屋市港区学童は縮小傾向の中に－

→こうした中で港区子どもまつりを取り組む意義は？

(1) 基本的目的（発足当初から…）

① 伝承あそびの継承

② 乳幼児期から学童期の「あそび」（たくさんの友だちと
思いきり体を使い創造的にあそぶ）の大切さを広く地域に訴える。

☞ 私たちの考える「あそび」は“会創未”

③ 子どもの生活やあそびや子育てについて、父母や保育者、そして
子どもをとりまく大人が学び合い親睦を深めるきっかけとする。

☞ 未来を担う子どもを主人公とした街づくりの一翼を担う。

④ 学童保育等のアピール

(2) この間の実行委員会の中で確認されてきたこと

① 基本的なことについて

- 打ち上げ花火的な、単なるイベントとならないように。
 - ・ 公的保育を守る運動・学童の制度化など、私たちが日常的にとりくんでいる活動等が繁栄されるように。
 - ・ 地域の子育て要求を汲み取れる場に（保育・教育相談）。
- これまでの成果を継承・発展させるものに。
 - ・ 子どもまつりの歴史的な経過を積極的に理解する。

部内だけのまつりから地域を巻き込むまつりへ

- ・ 共同、協力の和を広げるために意図的にまつりを大きくしてきたこと。
- ・ 私たちの日頃の実践や経験を地域へ還元する場に。
- ・ 公立保育園、学童保育所、作業所のアピールの場に。
↳ 入所募集活動の一環にも。

○ 上記のことをふまえ、大きな広がりを見せ始めた子どもまつりの成功のために、実行委員及び実行委員会参加団体は『縁の下の力持ち』に。

②実行予算について

協賛金の取り組み

⇒地域の商店・団体・個人の皆さんに広く呼びかける

⇒お金を得るだけではなく、

私たちの取り組みをアピールする場として…

★第27回から、実行委員会での意見を積極的に取り入れ、

それまでのチラシ裏面での一行広告から一口広告へ！

★第27回から、一昨年度から、チラシ配布は中日新聞への折り込みにて対応。

3, 第29回を振り返って

*総会資料参照

4, 第30回開催にあたっての重点&継続課題

(1)運営体制の確立

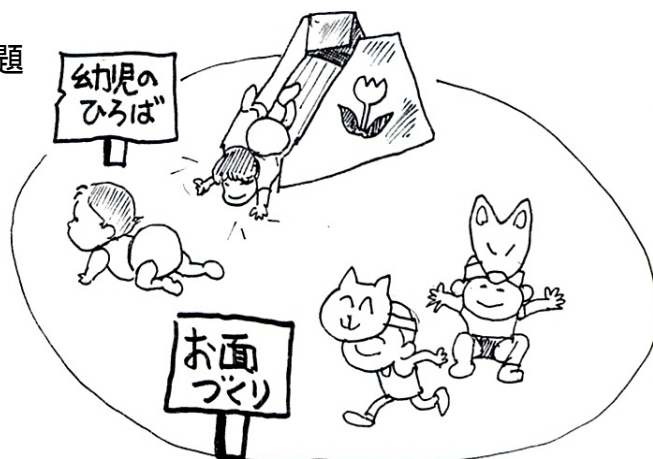
*役員を選出をお願いしますー

(2)各企画の見直し

①ステージのあり方について

②スタンプラリー運営

(3)その他



5, 具体的事項の検討

*以下の(1)と(2)については、間に合う団体は次回実行委員会に出してください。

もちろん、個人の見解でもOK!

(1)メインテーマ・スローガン (案)

今年は、どんなまつりにしたい?

①今年度の大きな目的

今の社会、子どもたちが置かれている状況から…

②スローガン

(2)具体的に行いたいこと

★30回開催という大きな節目の今回、何か特別な企画は？

① この間の方針を継承し、子どもたちがもっともっと主体的に関わることができるように

②子どもまつりの大きな二本柱の中では？

a) あそびコーナー

☆つくってあそぼう！（工作）

☆体をつかってあそぼう！

☆伝承あそびコーナー

☆乳幼児コーナー

b) メインステージ

子どもたちでつくるステージがメインですが、

子どもたちに触れさせたい文化などがありますか？

③模擬店出店について

出店者会議

と き：9月10日（金）19:30～

と ころ：中川学童保育所

(3) 渉外

①各後援名義依頼

・名古屋市教育委員会 ・港区役所

②各種団体への協力依頼

★学童0Bからの提案について－ ＊別紙・A4黄色用紙参照

★地元企業等へ協力依頼

－第29回は邦和スポーツランド様が協賛&スケート招待券提供

→スタンプラリー景品

以下、6の(1)事項を次回までに論議して下さい－

6、開催へ向けて各団体で行うこと

(1) 次回・実行委員会までに

①子どもまつりのイメージ共有

②協賛金の取り組みの確認

＊協賛者への粗品（お礼）について

本・会議の中ではこの取り組みに対する困難さも出されましたが、昨年の総括ではそれ以上の評価点多々あります。

地域と繋がる大切な取り組みとして、今回も基本的には取り組んでいきます。

③テーマ・行いたいことなどの論議

a) スローガン・キャッチコピー

とだがわ

っつ！と、ここにあつまれ！



昨年、みんなで考えてできたこのステキな
ロゴとキャッチコピー。
できれば今回開催もこれで！

b) 具体的内容の提案

「こんなことをやったらもっと楽しいのに！」

「こんなゲストを呼ぶと、子どもがよろこぶんじゃない？」

★30回開催という大きな節目の今回、何か特別な企画は？

- ④役員選出検討
《役員の仕事》
開催前・後－実行委員会・提案事項の検討(役員会への参加)
開催日　－運営における責任部署の任務分担

★第29回開催の折は、中川さん(子ども青少年局港分会・保育士)が
実行委員長を担って下さいました。

以下、6の(2)事項は開催までの検討事項です -

今回、初めて実行委員になられた皆さん、心づもりをお願いしますー

- (2)開催へ向けて各団体で準備検討して行くこと
①分担・あそびコーナーの内容検討　*昨年度コーナーは別紙参照
- ②各要員の選出
*第5回実行委員会時にはお名前を確認して行きます。
*具体的に任務については後日。
- a)前日準備要員
b)当日要員
・早朝準備　・進行中フリー要員　・片付け要員

7、今後のテンポ(案)

- (1)実行委員会　*別紙参照
*基本的に水・金曜日で行いたいと思います(昨年同様)ー
- (2)役員会　*各実行委員会開催前に開催

8、その他

- (1)第42回全国保育団体合同研究集会in大阪
「輝け！　子どものいのちと笑顔　語り合おう　保育・子育ての未来を」
と　き：8月7日(土)、8日(日)、9日(月)
と　ころ：岩手県盛岡市
1・3日目　盛岡市アイスアリーナ
2日目　岩手大学　等
記念講演　子どもの貧困にどう立ち向かうか
ー「貧困大国アメリカ」の実態から学ぶー堤　未果　さん(ジャーナリスト)
- (2)第45回全国学童保育研究集会in千葉
と　き：10月30日(土)　全体会ー幕張メッセ
10月31日(日)　分科会ー千葉大学
記念講演：武蔵川女子大学　田中　孝彦さん
「子どもの育ちと親の暮らしを支える学童保育の仕事」
ー子ども理解を求め合う新しい共同ー
- (3)署名のご協力をお願いしますー　*学童区連協より子ども青少年局の皆さんへ
*次回実行委員会時にお持ちくださいー

次回・役員会の日程

月 日 () PM7:30～ 於：中川学童

次回・実行委員会の日程

7月16日(金) PM7:15～ 於：中川学童

本日は、お疲れ様でしたー
子どもまつりのイメージ、
わきましたか？
わからないころなどがあれば、
遠慮なくお知らせ下さい！



子どもまつりの情報及び映像は以下からご覧になっていただけますー

<http://lovekids-dream.com>

http://lovekids-dream.com/Children_Festa_in_MINATO.html

E-mail n_g@na.commufa.jp

Let`s POP in Our WAKU-DOKI World!